

「市長への手紙」HP掲載データ（平成29年11月分）

見出し	2911-05 アンバーホールの事業について
ご意見	演歌歌手や民謡歌手を呼んでほしい
回答	<p>アンバーホールは、多様で優れた芸術文化の鑑賞機会の提供や市民の参画・協働による活動の推進を図り、賑わいのある文化施設となるよう、助成事業を導入するなど効率的な財源確保に努め事業を実施しているところであります。</p> <p>アンバーホールで行われる公演には、主に2つの形態があり、久慈市が主催して実施する自主事業と、各プロダクションがアンバーホールを借りて行う興行公演があります。自主事業としましては、近年ではクラシック音楽やミュージカルなどの公演を開催しており、興行公演としましては、福田こうへい・千昌夫などの演歌歌手の公演、また、股旅舞踊や民謡回り舞台のほか、一青窈・ももいろクローバーZなど、多彩な公演が開催されております。</p> <p>このほかにも広く公共性、公益性が認められるものについては、共催事業として使用料を減免するなどして公演を実施しており、ベンチヤーズやさだまさしなど市民のニーズの高い公演を行うよう努めているところであります。</p> <p>今後におきましても、教育行政全般のバランスも考慮しながら、広く市民のニーズの把握に努め、多様で優れた芸術文化事業を実施して参りたいと考えております。</p>
担当課	文化課 ☎ 52-2700